



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社ココペリ
コード番号 4167 URL <https://www.kokopelli-inc.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 近藤 繁

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート事業部ゼネラルマネージャー (氏名) 馬庭 興平 TEL 03-6261-4091

定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,776		63		65		21	
2022年3月期								

(注) 包括利益 2023年3月期 21百万円 (%) 2022年3月期 百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	2.70	2.67	1.2	3.0	3.6
2022年3月期					

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(注) 当連結会計年度は連結決算短信の作成初年度のため、2022年3月期の数値及び対前期増減率に関しては記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,204	1,820	81.2	229.17
2022年3月期				

(参考) 自己資本 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(注) 当連結会計年度は連結決算短信の作成初年度のため、2022年3月期の数値に関しては記載していません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	24	225	4	1,489
2022年3月期				

(注) 当連結会計年度は連結決算短信の作成初年度のため、2022年3月期の数値に関しては記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		0.00	0.00			
2023年3月期		0.00		0.00	0.00			
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	18.2	100	56.6	99	52.0	38	79.6	4.87

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	7,911,230 株	2022年3月期	7,881,730 株
期末自己株式数	2023年3月期	103,973 株	2022年3月期	423 株
期中平均株式数	2023年3月期	7,824,983 株	2022年3月期	7,845,985 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,712	4.3	104	70.9	105	70.4	67	76.1
2022年3月期	1,642	60.4	358	42.5	356	49.2	281	11.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	8.63	8.53
2022年3月期	35.94	35.12

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	2,120	1,866	86.6	235.11
2022年3月期	2,149	1,873	86.4	235.78

(参考) 自己資本 2023年3月期 1,835百万円 2022年3月期 1,552百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

当社は、2023年5月15日(月)に決算補足説明資料を当社のウェブサイト公開します。また、決算補足説明資料を日本取引所グループウェブサイト上の「適時開示情報閲覧サービス」に掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制約が、拡大防止の取り組みやワクチン接種の普及により緩和され、正常化への動きが見られるようになりました。一方、ロシアのウクライナ侵攻による資源・原材料価格の高騰や円安の影響もあり、先行きは不透明な状況が継続しております。

そのような状況下、当社グループは、中小企業向け経営支援プラットフォーム「Big Advance（ビッグアドバンス）」を提供し、日本全国の地域金融機関と連携し、各金融機関の取引先の中小企業に対して、課題解決や成長支援につながるソリューションを提供しております。

当社グループが提供する経営支援プラットフォーム「Big Advance」は、オンラインにて、地域を超えた全国の企業とのビジネスマッチング、ホームページ作成、社内コミュニケーションツールとしての社内チャット及び全国の補助金・助成金の情報の提供などを通じて中小企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)の実現を支援しております。2022年5月に株式会社CAMPFIREと提携し、「Big Advance」にクラウドファンディング機能を追加し、さらに同年10月には株式会社ジオコードとの連携を開始し、「Big Advance」利用企業が同社の勤怠管理ツール「ネクストICカード」をシームレスに利用できる「ちゃんと勤怠byネクストICカード」をリリース致しました。さらに、2023年1月には「Big Advance」利用企業向けに請求書発行業務をオンラインで行うことのできる「ちゃんと請求書」をリリースしております。

また、2022年11月には株式会社市岡経営支援事務所の株式を100%取得し子会社化し、中小企業向けに補助金活用コンサルティングの提供を開始しました。

「Big Advance」を導入する金融機関数及びその顧客である中小企業会員数は、2023年3月末時点の導入金融機関数84社、会員企業数71,138社となりました。

一方、当連結会計年度は中期経営計画で示した通り、ユーザー数拡大や顧客単価向上のための新機能・新サービス開発等の成長投資を行い、積極的な人材採用や新機能・サービスの開発を実施してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,776,181千円となり、営業利益は63,884千円、経常利益は65,122千円、親会社株主に帰属する当期純利益は21,160千円となりました。

なお、当社グループはビジネスプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

また、当社グループは当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産合計は、1,646,932千円となりました。この主な内訳は、現金及び預金1,486,093千円、売掛金及び契約資産90,246千円であります。

固定資産合計は、557,478千円となりました。この主な内訳は、のれん243,843千円、ソフトウェア91,505千円、建物付属設備66,661千円であります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債合計は、246,300千円となりました。この主な内訳は、1年以内返済予定の長期借入金41,309千円及びその他流動負債160,297千円であります。

固定負債合計は、137,843千円となりました。この主な内訳は、長期借入金134,783千円であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、1,820,268千円となりました。この主な内訳は、資本金810,820千円、資本剰余金785,120千円です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,489,938千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により使用した資金は24,911千円となりました。税引前当期純利益65,063千円及び減価償却費55,785千円計上しましたが、法人税等の支払額125,285千円を計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により使用した資金は225,454千円となりました。これは主に、子会社株式取得による支出138,891千円、及び「Big Advance」の開発による無形固定資産の取得による支出113,799千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により使用した資金は4,736千円となりました。これは主に、長期借入金による収入140,000千円、自己株式の取得による支出99,935千円、及び長期借入金の返済による支出51,128千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

売上高はBig Advanceの会員企業数の増加や補助金活用コンサルティングサービスの伸長から売上高は増加するものと予想しております。また、新機能開発のためのエンジニアを中心に採用を引き続き行うため、人件費等は増加する見込みです。

以上のことから、2024年3月期連結業績は、売上高2,100百万円、営業利益100百万円、経常利益99百万円、親会社株主に帰属する当期純利益38百万円と予想しております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及びロシア・ウクライナ情勢の影響につきましては、先行き不透明な状況であり、上記の見通しに直接的・間接的に影響を及ぼす可能性があります。また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		1,486,093
売掛金及び契約資産		90,246
棚卸資産		248
前払費用		27,029
未収入金		36,481
その他		7,614
貸倒引当金		△780
流動資産合計		1,646,932
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)		66,661
工具、器具及び備品(純額)		24,582
有形固定資産合計		91,243
無形固定資産		
ソフトウェア		91,505
ソフトウェア仮勘定		53,113
のれん		243,843
無形固定資産合計		388,462
投資その他の資産		
繰延税金資産		14,065
その他		64,085
貸倒引当金		△378
投資その他の資産合計		77,772
固定資産合計		557,478
資産合計		2,204,411

(単位：千円)

当連結会計年度
(2023年3月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	7,138
1年内返済予定の長期借入金	41,309
未払法人税等	13,305
契約負債	24,249
その他	160,297
流動負債合計	246,300
固定負債	
長期借入金	134,783
その他	3,060
固定負債合計	137,843
負債合計	384,143
純資産の部	
株主資本	
資本金	810,820
資本剰余金	785,120
利益剰余金	277,678
自己株式	△84,440
株主資本合計	1,789,178
新株予約権	31,089
純資産合計	1,820,268
負債純資産合計	2,204,411

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,776,181
売上原価	810,090
売上総利益	966,090
販売費及び一般管理費	902,206
営業利益	63,884
営業外収益	
受取利息	16
雑収入	2,307
営業外収益合計	2,324
営業外費用	
支払利息	536
自己株式取得費用	399
雑損失	150
営業外費用合計	1,086
経常利益	65,122
特別利益	
投資有価証券売却益	2
特別利益合計	2
特別損失	
固定資産除却損	61
特別損失合計	61
税引前当期純利益	65,063
法人税、住民税及び事業税	41,872
法人税等調整額	2,030
法人税等合計	43,903
当期純利益	21,160
親会社株主に帰属する当期純利益	21,160

連結包括利益計算書

	(単位：千円)
	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	21,160
包括利益	21,160
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	21,160

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	808,284	782,584	267,555	△136	1,858,286
当期変動額					
新株の発行	2,536	2,536			5,072
親会社株主に帰属する 当期純利益			21,160		21,160
自己株式の取得				△99,935	△99,935
自己株式の処分			△11,037	15,631	4,593
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,536	2,536	10,123	△84,304	△69,108
当期末残高	810,820	785,120	277,678	△84,440	1,789,178

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	14,770	1,873,057
当期変動額		
新株の発行		5,072
親会社株主に帰属する 当期純利益		21,160
自己株式の取得		△99,935
自己株式の処分		4,593
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	16,318	16,318
当期変動額合計	16,318	△52,789
当期末残高	31,089	1,820,268

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	65,063
減価償却費	55,785
のれん償却額	17,417
受取利息	△16
支払利息	536
投資有価証券売却損益(△は益)	△2
固定資産除却損	61
株式報酬費用	19,482
売上債権の増減額(△は増加)	12,842
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,436
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,937
その他	△31,784
小計	101,011
利息の受取額	16
利息の支払額	△654
法人税等の支払額	△125,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△10,189
無形固定資産の取得による支出	△113,799
投資有価証券の売却による収入	3,845
保険積立金の積立による支出	△152
保険積立金の解約による収入	6,252
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△138,891
敷金の差入による支出	△336
敷金の返還による収入	15,385
事業譲渡による収入	12,432
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225,454
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△51,128
長期借入れによる収入	140,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,732
自己株式の取得による支出	△99,935
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	4,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△255,102
現金及び現金同等物の期首残高	1,745,041
現金及び現金同等物の期末残高	1,489,938

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ビジネスプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	229.17円
1株当たり当期純利益	2.70円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	2.67円

(注) 1株当たり当期純利益及び、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	21,160
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	21,160
普通株式の期中平均株式数(株)	7,824,983
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	93,138
(うち、新株予約権(株))	93,138
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	2021年6月22日開催の定時株主総会による第6回新株予約権 新株予約権の数 120個 (普通株式 12,000株) 2022年6月23日開催の取締役会による第7回新株予約権 新株予約権の数 407個 (普通株式 40,700株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。